

一年生イネ科雑草に 適用拡大!

— 発生前から生育期まで使えます —

緑地管理用除草剤

ササ・ススキ・ヨシ(アシ)・ハマスゲの防除に!

フレノック® 液剤30

種類名: テトラピオン液剤

農林水産省登録 第9898号



段ボールに
ポリボトルが入った
新パッケージ!



三角の部分を切り離して..

そのまま使用できます!



切り離すと..

残量が確認できます!

緑地管理用除草剤

容量×入数：**10ℓ×1**

フレノック®液剤30

種類名：テトラピオン液剤

農林水産省登録 第9898号

有効成分 テトラピオン【2,2,3,3-テトラフルオロプロピオン酸ナトリウム】……………30.0%
水、色素等……………70.0%

性状 紫色透明液体

**一年生イネ科の発生前から生育期に
使用できます。ササ・ススキは
秋冬期の使用が効果的です。**



適用雑草と使用方法

*印は、本剤及びその有効成分を含む農薬の総使用回数の制限を示す。

下記適用以外には使用しないで下さい。

作物名	適用場所	適用雑草名	使用時期	希釈倍数	使用液量	総使用回数*		使用方法
						本剤	テトラピオン剤	
林木	林地	ススキ	ススキの 発芽直前～ 発芽初期	10倍	50ml/株径30～50cm (但し、30ℓ/10aまで)	1回	1回	本剤を水で10倍に 希釈し株の中央部に 散布する。(株処理)
開墾後に栽培する 樹木類	開墾地						2回	
すぎ・ひのき (地ごしらえ、下刈り)	—						—	

作物名	適用場所	適用雑草名	使用時期	使用量		総使用回数*		使用方法
				薬量	希釈水量	本剤	テトラピオン剤	
樹木等	公園、庭園、堤 とう、駐車場、 道路、運動場、 宅地、のり面、 鉄道等	ヨシ	出芽前～ 生育期	3～5ℓ /10a	50～200ℓ/10a	2回	2回	植栽地を除く樹木等 の周辺地に雑草茎葉 散布又は全面土壌散布
		一年生イネ科雑草	雑草発生前 ～生育期	1.5～3ℓ /10a				
		ハマスゲ	生育期					
		ススキ ササ	秋冬期～ 生育初期					

効果・薬害等の注意

●すぎ、ひのき以外の造林地では使用しないこと。●すぎの造林地では葉にかからないように散布すること。ススキの株数が多い場合(3000株/ha以上)でも処理薬量は原液で30ℓ/haを越えないようにし、また、すぎの周囲半径60cm以内にススキ株がいくつあっても原液で3ml以上は散布しないこと。●薬剤量は直径30～50cmのススキの株を基準とした場合10倍液を50ml/株が適量であるが、株の大きさにより適宜増減すること。●あかまつには強く作用するので付近にある場合にはかからないように十分注意して散布すること。●ひのきの造林地では薬害のおそれがほとんどないが、なるべく葉にかからないようにし、すぎの場合に準じて処理すること。●ススキ、ササに対する処理最適時期は出芽前～出芽初期であるので、この時期をはずさないように処理すること。この時期より処理が遅れた場合、その年には外観上効果が認められないこともあるが、翌年の出芽は抑制する。効果がすぐ見られないからといって繰返し追加散布はしないこと。●一年生イネ科雑草に使用する場合、処理適期は雑草の発生前から雑草生育期(草丈30cm以下)であり、効果完成までに日数を要するので、誤って再散布しないこと。また、広葉雑草が優先する場所では広葉雑草に有効な剤と組み合わせて使用すること。●散布薬液の飛散、あるいは本剤の流出によって有用植物に薬害が生じることのないうように十分に注意して散布すること。●場合により造林木の下葉に黄褐変が認められることがあるが、上長成長への影響は認められない。●本剤を林地の地ごしらえ、または開墾地に使用し、その年に栽植する場合は、散布後3ヶ月以内には植付け、は種などを行なわないようにすること。●激しい降雨の予想される場合は使用をさけること。●蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにすること。●本剤の散布に当っては使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意すると共に、初めて使用するときは、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。●公園、駐車場等に使用する場合は、本剤を希釈後、よくかきまぜてから散布すること。雑草生育期に散布する場合、希釈水量は対象雑草の種類、草丈、繁茂密度に応じて加減すること。●水源池等に本剤が飛散、流入しないよう十分に注意すること。●散布器具、容器の洗浄水は河川等に流さず、空容器、空瓶等は環境に影響を与えないよう適切に処理すること。

安全使用上の注意

●本剤は眼に対して弱い刺激性があるので眼に入らないよう注意すること。眼に入った場合には直ちに水洗すること。●散布の際は農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用すること。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをすること。●公園、堤とう等で使用する場合は、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払うこと。●使用残りの薬剤は必ず安全な場所に保管すること。

水産動植物に有毒な農薬については、その旨

●この登録に係る使用方法では該当がない。

引火し、爆発し、又は皮膚を害する等の危険のある農薬については、その旨

●通常的使用方法ではその該当がない。

貯蔵上の注意事項

●直射日光を避け、なるべく低温な場所に密栓して保管すること。

●ラベルをよく読む。●ラベルの記載内容以外には使用しない。●小児の手の届く所には置かない。●空容器は圃場などに放置せず、3回以上水洗し、適切に処理する。●洗浄水はタンクに入れる。

*本印刷物は2018年8月10日現在の資料、情報、データ等に基づいて作成していますが、記載データ及び評価はあくまでも測定値の代表例であり、全ての事例に当てはまるものではありません。フレノックは三井化学アグロ(株)の登録商標

販売元

三井化学
グループ
株式会社 エムシー緑化
〒103-0023 東京都中央区日本橋本町1-9-1
TEL 03-5290-2956 FAX 03-5290-2957
ホームページ <https://www.mc-ryokka.com>

取扱い